

新居浜ロータリー会報

OCTOBER
2026

10



10月8日 社会奉仕功労者表彰

● クラブ基本方針
《'26- '27》

未来へつなごう・クラブ一丸で！

● 国際ロータリーテーマ
《'26- '27》

持続可能なインパクトを生み出そう

ROTARY CLUB OF **NIIHAMA** DISTRICT 2670 Rotary



目	次
2026.10.1 新居浜RC・新居浜南RC合同例会 国際ロータリー第2670地区 ガバナー卓話 … 4	自己紹介文 …………… 8
ガバナー補佐挨拶 …………… 5	例会記録 …………… 9
外部卓話 企業としての災害への備え …………… 5	ニコニコBOX…………… 10
外部卓話 社会奉仕功労者表彰 …………… 7	

2026年 9・10・11月例会と行事予定

9月 (基本的教育と識字率向上月間 ・ロータリーの友月間)	10月 (経済と地域社会の発展月間 ・米山月間)	11月 (ロータリー財団月間)
3日 ・外部卓話 (人間尊重) ・情報雑誌	1日 【新居浜南RC合同例会】 ・会長幹事懇談会 (11:30～) ・ガバナー公式訪問 ・卓話 (ガバナー) ・記念撮影 (13:35～)	5日 ・内部卓話 (ロータリー財団) ・情報雑誌
10日 ・外部卓話 (社会奉仕) ・家庭集会 (18:30～) (社会・人尊・青少年 RA・IA)	8日 ・社会奉仕功労者表彰 ・外部卓話 (社会奉仕) ・情報雑誌 ・家庭集会 (18:30～) (クラブ奉仕・親睦・SAA)	12日 ・お茶の会
17日 ・研修・協議会報告 (クラブ活性化セミナー)	15日 特別休会	19日 ・内部卓話 新入会員 (山中和彦会員)
24日 【移動例会】 (12:00～) ・会長杯コンペ (新居浜CC) *時間注意! ・会長杯表彰式&懇親会 (19:00～)	22日 ・内部卓話 米山奨学生 (サランゴウさん)	26日 ・会員スピーチ (米谷方利会員)
	29日 ・内部卓話 新入会員 (石津 総会員)	
12 19 22 ・クラブ活性化セミナー (松山) ・米山協議会 ・4RCゴルフ (東予RC)	9 19 24・25 31 ・えひめ学園運動会 (青少年) ・RACガバナー公式訪問 ・RAC地区内交流会 (徳島) ・市民一斉清掃 (雨天中止) ・赤い羽根募金 (社会奉仕)	1 6 29 ・RAC国領祭 ・新居浜南RC 創立60周年記念式典 ・花の種配布 (社会奉仕) ・4RCゴルフ (新居浜南RC)

2026 - 27年度

9月中の出席成績

例会日	区分	会 員 数	出 会 員 数	席 数	欠 会 員 数	席 数	当 出 席 日 率	メーキャップ数	修 出 席 正 率	来 ロータリアン 訪
3日		62	49		13		79.03%	10	98.25%	0
10日		62	47		15		75.81%	9	91.23%	0
17日		63	49		14		77.78%	5	100.00%	0
24日		63	42		21		66.67%	14	100.00%	0
合 計		250	187		63			38		(カード 0) 4)
平 均		62.5	46.75		15.75		74.82%	9.5	97.37%	累 計 0 (カード 4)

持ち回り理事会報告

幹事 徳 久 晴 彦

日 時：令和8年9月3日(木) 12:00～
場 所：リーガロイヤルホテル新居浜
諮問人員：10名

議題および内容
1) 新会員の入会について

定例理事会報告

幹事 徳 久 晴 彦

日 時：令和8年9月10日(木) 12:00～
場 所：リーガロイヤルホテル新居浜
諮問人員：11名

議題および内容
1) 社会奉仕功労者表彰について

と き ❖ 今月のこの瞬間 ❖

■ 10月1日 ■

新居浜南RC合同例会 ガバナー公式訪問 バナー交換



新居浜ロータリークラブ



新居浜南ロータリークラブ

2026.10.1 新居浜RC・新居浜南RC合同例会 国際ロータリー第2670地区 ガバナー卓話

国際ロータリー第2670地区ガバナー 森 雄 司



皆様こんにちは。松山南ロータリークラブに所属しております。今年度当地区ガバナーを務めております森と申します。どうぞよろしくお願いいたします。本日は公式訪問ということで例会にお邪魔させていただきましてありがとうございます。

私のプロフィールに入りたいと思いますけれども、これはもうクラブ計画書等々に記載をされておりますので、ご確認をいただけたらと思うのですが、その中で特にご説明しておきたいのが、ロータリー歴のところですね。1980年に今治青少年ロータリー友の会に入会とあります。今治青少年ロータリー友の会というのはかなり歴史が古くて、1950年、昭和25年にロータリー精神にかなうような活動をした今治市内の小中高卒業生男女一人ずつを今治ロータリークラブが表彰したのが始まりです。翌年の昭和26年には、表彰された子供たちが受賞者の会を作ろうと話し合っていました。今治市内中学校二年生の男女一人ずつを学校側から推薦してもらって、その生徒が中学三年生になる。そして高校に進学する。そうすると、また新たにその中学から二年生の男女一人ずつを推薦してもらうということで、常に中学生と高校生が混在する会というメンバー構成になります。私も中学二年生の時に先生から行ってこいと言われて、訳も分からず入りました。そして、清掃活動をしたり、高齢者施設の慰問活動をしたりということをしていました。これは本当に歴史ある会なので、1953年、昭和28年のロータリーの友9月号にすでに記事になっております。どういった内容かと言いますと、都会の子供たちはホテルを見たことがないだろうということで、大阪の夜間学校、昼間働いて夜勉強している夜間学校の生徒さんにホテルを送ろうということで、虫かごにホテルを捕まえて、それを今治ロータリークラブの会員さんが関西汽船に乗って大阪まで届けに行ってプレゼントするという活動をしたという記事がすでに昭和28年のロータリーの友に載っております。で、この友の会ですけれども、現在も続いておりまして、これは2008年の記事で、年2回今治城の清掃を早朝に行うという行事があります。その時に今治ロータリークラブの会員さんも早朝例会として一緒になって掃除をするというものでございます。実は私も今年の6月にこの早朝例会に参加してまいりました。6時半に今治城に集まって

清掃をしてまいりました。実に46年ぶりぐらいに友の会の中高生と一緒に掃除をしました。非常に感慨深かったです。そして、たまたま先週検索して見つけたんですけども、1960年、今治青少年ロータリー友の会が清掃している様子がもうすでに昭和35年のロータリーの友に載っておりました。多分場所は書いていないですけど、今治城だと思います。すでに私の生まれる前からずっとそういった活動をしていたということで、非常に胸に来るものがございます。こういう会に参加をできて、今から思えばよかったなというふうに思います。そして、その後は全くロータリーとは関係のない生活をしておりましたが、縁がありまして、2018年1月に松山南ロータリークラブに入会をして、現在に至るということでございます。

そして、今年の1月ですけれども、国際協議会に行っていました。これは全世界516の地区の516人のガバナーエレクトが半年後にガバナーになるための研修をアメリカのオーランドで一週間ホテルに缶詰めになって受けるというものでございます。これがその時の日本から行った34地区34人のガバナー、当時エレクトでございます。今年の7月からこの34人が各地区で活動しているわけです。そして、その国際協議会で、RI会長、オラインカ・ハキーム・ババロラ会長、ご本人はインカと呼んでほしいとおっしゃってますので、インカ会長とお呼びしますが、インカ会長の本年度のメッセージが発表されました。もうご存知の通り、「持続可能なインパクトを生み出そう」です。インパクトと言いますと、我々普通に想像することは、何かこう、巨大なこととかびつくりするようなこととか、何かそういう規模感でイメージをしたいと思います。ROTARYでいうインパクトとは、ROTARY活動によってもたらされる長期的で好ましい変化、つまりより良い変化があつて、それが継続していくこと、これがインパクトなんだというふうに説明をされておりました。そこで私は地区のメッセージとして、「ロータリーを知り、参加し楽しもう！～学び、実践することによりインパクトを生み出そう～」としました。これですが、まず四つのステップを考えました。まずロータリーを知る、知った上で興味が湧いたり、好きになったりする。そして、じゃあやってみようかな、参加してみようかなということになる。結果、そのことが楽しくなるという、学び、好きになり、実践し、楽しむという、この四つのステップを考えました。で、好きになるとか楽しむという

ことは、学んだ結果であつたり、実践した結果であつたりしますので、重要なのは学ぶこと、実践することなんだろうというふうに思います。そして、通常ですと、知る、学ぶことによって興味が湧いたり、好きになつたりして、参加してみよう、やってみよう、実践してみようということになる。この赤い矢印、知る、学ぶことは参加を促すステップであり、参加の動機付けになるということだと思ひますが、場合によっては青い矢印のこともあると思ひます。とにかくやってみる、参加する、実践してみる。それによって改めて内容について知る、学ぶ、結果好きになるという、この青い矢印の場合もあると思ひます。どちらのパターンでも、結果的にはぐるぐる回つて学び、好きになり、実践し、楽しむという、この四つのステップに落ち着くのではないかなというふうに思つております。そして、その四つのステップを踏んだ後、例えばロータリー活動で、ある行事・事業を行った後、じゃあこの内容について、ここをこう変えてみたら、もっと多くの人が参加してくれるかもしれない、もっと多くの人のためになるかもしれないというような、いわゆるブラッシュアップとか変更とか改良とか、そういうことが発生すると思ひます。それがいわゆるインカ会長の言われる、より良く変化をさせて持続させること、インパクトにつながるのではないかなと思ひます。四つのステップのその先にはインパクトにつながる、というふうに考へております。そして目標設定ですが、この四つの行動計画の項目ごとに設定をしていきますが、もうこれはクラブ計画書に詳細に書いておりますので、ぜひご覧いただけたらと思ひます。特に今年度お願いしたいのは、クラブ優秀賞への取り組み、それからMyROTARYのアカウント登録率のアップ、この二つを特にお願いをしております。数値目標についても記載をされております。クラブ計画書等々に記載されておりますのでご確認ください。

最後になりますが、これは2670地区のホームページです。7月1日から非常にリニューアルをしております。赤い矢印のところに最新情報が出てくるようになっております。例えば、ガバナー月信の10月号です。これはイラストですけども、四つのテストを作ったハーバート・テイラーと私のイラストです。このイラスト、実は松山南、うちのクラブに美術大学出身で運送会社の社長をしているという、非常に変わった経歴の方がいらっしやまして、その方が地区会計長なんですけれども、久米会員と言ひますが、12ヶ月表紙のイラストを描いてくれます。四日間ぐらいで描いたそうです。先月号は米山梅吉と私のイラストでした。その前の月はポール・ハリスと私のイラストでした。ということで、来月以降もどんなROTARY史上の有名人がイラストに

なるのか、ぜひ楽しみにしていただけたらと思ひます。そして、今月号には米山奨学生の紹介が載つております。ぜひご覧ください。そして、公式訪問もホームページ上にアップされております。通常、公式訪問はガバナー月信で1ヶ月、2ヶ月遅れで今まで載つておりましたが、今後もちろんガバナー月信にも載せますが、同じものをホームページ上ですぐにアップしております。なので、今日のこの様子も、おそらく来週中にはホームページに写真と記事がアップされるのではないかなと思ひますので、ぜひご確認ください。そして委員会情報、これは短期交換の様子、ニュージャージーに高校生が行つた様子、それから加藤代表幹事がどうしてもということで、代表幹事の独り言というコーナーを作りたいということで、八月の頭ぐらいに急遽作りました。代表幹事が発信したいことを書いております。このように本当に小さいところでもかなり頻繁に変更というか、リニューアルというか修正をしております。まさにこれがより良い変化をさせ、継続するというインパクトとも言えるのではないかなと思つております。そして、最後の最後をお願いですけれども、これは、ホームページのトップページの一番下のところに数字が二つ並んでおります。これは8月31日の画像ですけれども、上の2335というのが月間の閲覧者数です。下の5560というのが累計です。7月1日からの年度累計です。ということで、8月31日の時点で2335人が1ヶ月間このサイトを閲覧したということですけども、これは実は連続して入るとカウントされないんですけども、間に別の人間が入ると延べ人数でカウントされますので、実質は2000人切ってるんじゃないかなというふうなふうに思ひます。ちなみに9月30日の画像はこれです。2629。これも実数は2000人を少し超えるくらいかもしれません。当地区には会員が2700人おりますので、なかなか全員の方にはちょっと見てもらえてないのかなということで、ぜひぜひ携帯電話からでもロータリー2670と打ちますと、すぐこのホームページ出てまいります。出た時点でカウントが1増えますので、ぜひ閲覧をお願いいたします。この数字が上がると、我々も、そして作っている方々も本当に励みになりますので、ぜひホームページを見ていただいて、中の色々な情報を知っていただきたいと思ひます。そして学び、好きになるというステップを踏んでいただきたいというふうに思ひます。ということで、私の話は以上となります。現在3ヶ月ほど経つた時点で、まだまだ今年度、先は長いですが、一生懸命頑張つてまいりますので、ぜひ皆様のお力添えをどうぞよろしくお願いいたします。本日はありがとうございました。

ガバナー補佐挨拶

国際ロータリー第2670地区 愛媛第Ⅰ分区 ガバナー補佐 高 橋 圭 三



国際ロータリー第2670地区、愛媛第Ⅰ分区ガバナー補佐、ならびに職業奉仕委員会・社会奉仕委員会委員長を務めさせていただきます、高橋圭三です。一年間、どうぞよろしくお願いいたします。

先日は新居浜ロータリークラブを訪問させていただき、長い歴史と伝統、そしてクラブとしての貫禄を感じるとともに、大変有意義な時間を過ごさせていただきました。萩尾会長、徳久幹事をはじめ、会員の皆様には温かくお迎えいただき、心より御礼申し上げます。

私は会員数20名のクラブに所属し、ロータリー歴は12年になります。決して長い経験とは言えませんが、本年度この大役をお引き受けすることとなりました。責任の重さを感じる一方、背伸びをすることなく、自分の身の丈に合った形で、皆様のお力をお借りしながら精一杯務めてまいります。

本年度、森ガバナーは「ロータリーを知り、参加し楽しもう!」、そして「学び、実践することによりインパクトを生み出そう」というメッセージを掲げ

ておられます。私自身、これまで多くの行事に参加し学んできましたが、正直まだ「楽しむ」境地には至っておりません。だからこそ、この一年、皆様とともにロータリーを知り、参加し、そして楽しめる分区にしていきたいと思っています。

また、本年度から研修セミナーがラーニングセミナーへと変わり、一方的に学ぶのではなく、会員同士がともに学び、考え、実践することが求められています。

ロータリーは1905年、ポール・ハリスによって創設され、親睦から始まり、職業を通じた奉仕、そして地域から世界へと活動を広げてきました。職業奉仕と社会奉仕も、根本には「人と人とのつながり」があります。

会員増強や女性会員の拡大、奉仕活動の充実など課題はありますが、クラブの規模にかかわらず、知恵と力を持ち寄れば、地域に確かなインパクトを生み出せると信じています。

不慣れな点多々ございますが、皆様とともに学び、参加し、楽しみながら、一年間精一杯務めてまいります。どうか温かいご指導とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

◆ 外部卓話 ◆ 企業としての災害への備え

新居浜市役所 市民環境部 次長兼危機管理監 小 澤 昇

1 はじめに

新居浜市では、近年相次ぐ豪雨災害をはじめ、南海トラフ地震や中央構造線断層帯での地震発生が危惧されており、甚大な被害が懸念されています。こうした大きな災害には、市民、事業者、地域、行政とともに力を合わせて災害に立ち向かい、安全を確保していくことが必要です。

そのような認識のもとで先日、卓話の機会を賜り、企業従業員の防災啓発に絞ったお話をさせていただきましたので、その要約を寄稿させていただきます。

2 企業としての取り組み

(1) 従業員の健康管理等と同様に防災啓発に取り組む

従業員の健康管理等は、法定事項であります。従業員を大切にするという意識も持ちつつ取り組まれていると思います。これらを怠っていた場合には、その事実が公になれば企業イメージは失墜し、従業員が不健康であれば

労働生産性が低下するという観点からも行っておられると思います。

従業員の防災意識の啓発も、健康管理等と同様の熱量を持って、従業員とその家族を守るため、次のような取り組みをお願いしたいと思います。

【会社での災害から従業員を守る】

- ・会社周辺の災害リスクを調べて対策する。
- ・地震対策のために什器などの固定もする。
- ・帰宅困難も想定し、水、食料、携帯トイレなどを最低3日分備蓄する（東京都では条例で努力義務）。

【従業員とその家族も守る】

- ・自宅のハザードや避難経路、避難先の確認などの対策を促す。
- ・防災知識を普及する（備えの原動力）。

これらは、次のような効果（声）を生むのではないのでしょうか。

【従業員の自社への愛着】

「うちの会社は、家族も含めた防災にも気遣ってくれている。」

【企業イメージの向上】

「あの会社は、社員向けの防災教育を行い、備えを推奨するなど従業員を大切にしている。」

【企業の信頼性向上】

「A社は日頃からの防災の取り組みで、従業員の被害も少なくBCP発動で早期に復旧したので信頼できる。」

これらは、実際に災害が発生しないと表面化しないかもしれませんが、前述のとおり、いつどこで大規模な災害が発生してもおかしくない状況ですので、ぜひ取り組んでいただきたいと思います。また、既に行っておられるならば、さらにできることをご検討いただければ幸いです。従業員が無事でなければBCPは機能しません。

(2) 防災教育のあり方

一般道路でのシートベルトについて、2008年に後部座席の着用が義務化されましたが、今でも着用率が50%を切っています。ここで「後部座席もベルトを締めましょう」というスローガンを掲げるだけでは不十分なのは自明の理です。

防災についても同様に、「南海トラフ地震から命を守ろう」と呼びかけるだけでなく、具体的な備え（備蓄や避難の準備など）を伝え、企業自身も率先して目に見える取り組みを行うことが重要です。

次に、ある講演で関西大学の奥村教授が、

「北風の防災」（〇〇をしないと悪い結果になる。）と「太陽の防災」（〇〇をするといいいことがある。）の2つの教育手法があり、後者の方が高い効果が期待できると話されていたのが強く印象に残っています。

痛い、怖い、つらいといった経験や話は、人の特性として忘れる方向に心と脳が働くそうです。そのため、「早めの避難をしなければ、命を落とす。」と教育するよりも、「早めの避難を行うことで、万が一を回避して生き延びられる。」と教育した方が定着しやすいということになります。

3 まとめ

災害に備えることは、コストと時間がかかりますが、被災した時への先行投資です。そして災害から従業員を守ることは、企業の災害からの回復力を高め、イメージや信頼性の向上にもつながります。

また、企業の災害対応力は、地域社会と経済への責任でもあります。その第一歩として、まずは会社の備蓄状況や周辺ハザードの確認、従業員への防災情報の提供に取り組んでいただければ幸いです。



◆ 外部卓話 ◆

社会奉仕功労者表彰

点訳グループ さぎなみ 代表 近 藤 雅 子



この度は、表彰していただきありがとうございます。点訳グループ「さぎなみ」の歩みと活動について紹介させていただきます。

点字は縦3点、横2点の6点の組合せで構成され、その単位を「マス」と言います。1マスで63通りとなり、濁音・拗音・特殊音などはふたマスで表し、ひらがな・カタカナ・数字・アルファベット・記号などを表すことができます。読むときは、左から1・2・3、右上から、4・5・6となり、書くときは、右から1・2・3、左上から4・5・6となります。現在はパソコンを使用して入力しているので、読む方の打ち方をしています。そして、私たちの使っている

文字を墨字と呼びます。

墨字は横書きや縦書きを使い分けることができ、大きさや書体（フォント）などを変えられますが、点字はすべて横書き、文字の大きさも一定で、形の変化もできません。現在はパソコンを使用して入力し、校正します。点訳出来た文章を複数の会員で「読み合わせ」し、人の目と耳による徹底した確認作業をします。

愛媛県盲人福祉センター（現在の愛媛県視聴覚福祉センター）からの呼びかけにより市政だよりにて、「点訳奉仕員養成講座」の受講生を募集しました。この講座を修了したメンバーを中心に、1976年（昭和51年）に「新居浜市点訳奉仕会」が結成されました。1985年（昭和60年）にグループ名を「さぎなみ」に改名しました。この時は点字

タイプライターが使われるようになり、丁度、昭和61年に点字タイプライター5台・昭和62年に点字タイプライター2台・校正器13本を新居浜ロータリークラブ様より寄贈して頂き活用させて頂きました。現在も養成講座の方で使わせていただいております、ありがとうございます。

1989年（平成元年）よりパソコン点訳を始めました。ソフトを各自、購入し、技術改新へいち早く適応し、効率と正確さが飛躍的に向上しています。現在、25名の会員で活動が続けております。

主な活動は

- ・ 市政だより・ごみカレンダー・選挙候補者名簿など
- ・ 視覚障がい者協会・社会福祉協議会等の資料
- ・ 個人点訳などの点訳
- ・ JR・せとうちバス時刻表の点訳
- ・ 「サビエ図書館」への蔵書により全国の視覚障がい者への提供
- ・ 新居浜市障がい者センターへの蔵書や教科書や大学の講義の資料などの点訳

をしています。

「さざなみ」独自の出版物として、年2回、「6点ひろばさざなみ」「さざなみ料理宅配便」を発行しております。遠くは佐渡ヶ島の方にも読んでいただいております。

活動日は火曜日と木曜日。第2と第4木曜日の定例会にて、情報を共有し、その後、会員のスキルアップのため勉強会を実施しています。

次の世代の技術者を育てるため毎年4月から12月まで全30回合計60時間の「点訳ボランティア養成講座」を行っています。「楽しく学んでもらう」こと

を重視し、さざなみのモットーである「無理なく」を反映したカリキュラムとなっています。

「さざなみ」の活動は義務でなく、会員同士が楽しく和気あいあいと作業を進められる大切な時間となっています。また、点訳完成時の達成感、利用者からの「ありがとう」の声が、次への大きな活力となっています。

さざなみ憲章にあるように、これを胸に活動しています。

「私たちは、一つひとつは小さくても集まって
おおらかに優しく揺れるさざなみのように、
一人ひとりの力を寄せ合い明るいグループを
作るよう努めます。視覚障がい者のよき友と
なるよう努めます。」

これからも視覚障がい者の方々のお役に立てるように、会員一人ひとりの力を寄せ合い、明るいグループを続けていきたいと思ひます。今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



40年前に
当クラブが贈呈した
タイプライター

自己紹介文

越 智 健 二 郎



このたび歴史と伝統ある新居浜ロータリークラブに入会させていただくことになりました伊予銀行新居浜支店の越智健二郎でございます。ご推薦いただきました青野さま、誠にありがとうございます。

新居浜出身で、伊予銀行に就職後、新居浜支店に配属されましたのが1993年、4年勤務いたしましたので、29年ぶりの新居浜勤務ということになります。8月に着任して約2か月が過ぎましたが、皆さまに温かく迎え入れていただき、大変ありがたく、また、身の引き締まる思いです。

簡単に自己紹介をさせていただきます。4人家族で、妻、高校生の長女が松山に、大学生の長男が

徳島に、それぞれ在住しており、私自身は単身赴任となります。母は10年前に他界し、父は3年前まで新居浜で一人で頑張っておりましたが、今は松山に転居して、88歳ながら元気しております。

趣味は、音楽と旅行です。旅行については、家族でも行きますが、地形図をみたり、ローカル線に乗ったりと、少しマニアックな一人旅に出かけることがあります。今年には20歳になった長男と二人で、初めての台湾に行ってきました。おいしいものを食べ、有名な観光地にもいきましたが、男同士の二人旅で、息子とお酒を呑むことができ、とても思い出に残る旅でした。

ゴルフについては、鋭意、修行中です。20年以上も修行を続けておりますが、これからゴルフする機会も増えるかと思ひますので、新居浜では是非一皮

むけたいと思っております。

新居浜については、よく知っているつもりでしたが、この2か月でいろいろな方とお話をさせていただき、その奥深さ、面白さを実感しています。そして、やはり山が綺麗ですね。今後も、多くの方とお話をし、また、歩き、ドライブして、新居浜にどっぷりと浸かっていきたいと思っています。

新居浜ロータリークラブで活動させていただくことを通じて、普段の仕事とは違う形で地域の皆さまと関わる機会をいただきました。新居浜に恩返しするつもりで、楽しみながら、精一杯、活動してまいりたいと思います。まだまだ未熟者ではございますが、ご指導ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

例 会 記 録

R 8. 9. 3 (第3573回)

開 会 萩尾 孝一会長
来客紹介 越智 康介親睦委員
ゲスト 新居浜市市民環境部
次長 兼 危機管理監 小澤 昇様
来訪ロータリアン なし
誕生祝 (9月)
萩尾 広典君 (9日) 嶋田 祐二君 (19日)
出席報告 渡邊出席委員長
持ち回り理事会報告 萩尾 孝一会長

幹事報告 神野 恵介副幹事
各委員会の連絡事項
ニコニコ報告 副SAA
外部卓話 (人間尊重)
紹 介 秦 誠一人間尊重委員長
卓 話 「企業としての災害への備え」 小澤 昇様
謝 辞 萩尾 孝一会長
情報雑誌 桑原情報雑誌委員長
閉 会 萩尾 孝一会長

R 8. 9.10 (第3574回)

開 会 萩尾 孝一会長
来客紹介 月岡親睦委員
ゲスト
株式会社今治.夢スポーツ 代表取締役社長 矢野 将文様
株式会社伊予銀行 新居浜支店
執行役員 支店長 越智健二郎様
来訪ロータリアン なし
結婚記念祝 (9月)
西岡 宏記君 (9日) 萩尾 広典君 (19日)
出席報告 渡邊出席委員長

定例理事会報告 萩尾 孝一会長
幹事報告 徳久幹事
各委員会の連絡事項
ニコニコ報告 副SAA
外部卓話 (社会奉仕委員会)
紹 介 近藤 利彦社会奉仕委員長
卓 話 「FC今治の挑戦」 矢野 将文様
謝 辞 萩尾 孝一会長
閉 会 萩尾 孝一会長

R 8. 9.17 (第3575回)

開 会 萩尾 孝一会長
来客紹介 山中親睦委員
ゲスト なし
来訪ロータリアン なし
出席報告 渡邊出席委員長
幹事報告 徳久幹事
各委員会の連絡事項

ニコニコ報告 副SAA
新会員入会
紹 介 青野 正会員
入会挨拶 越智健二郎会員
歓迎の辞 萩尾 孝一会長
研修・協議会報告 (クラブ活性化セミナー) 徳久幹事
閉 会 萩尾 孝一会長

R 8. 9.24 (第3576回)

開 会 萩尾 孝一会長
来客紹介 中西親睦委員
ゲスト なし
来訪ロータリアン なし
出席報告 渡邊出席委員長
幹事報告 徳久幹事

各委員会の連絡事項
ニコニコ報告 副SAA
例会閉会 萩尾 孝一会長
記念写真 田坂親睦委員長
会長杯ゴルフコンペ
閉 会

9月3日

秦 誠一
人間尊重委員長
萩尾 孝一

小澤様、本日卓話よろしくお願いします。
小澤様、今日はお忙しいところ卓話ありがとうございます。今後の対策に生かしたいと思います。

伊藤 浩二

9月8日 新居浜建設業協同組合の依頼で、新居浜市の高校生に現在建設中の住重新統合本館の見学会が予定されています。新居浜工業高校146名、新居浜南高校15名の合計161名が参加します。市内の高校生に建設業の魅力を伝え、新居浜で就業してもらうのが目的です。テレビ局4社と新聞社3社の取材があります。(マスコミ報道)

萩尾 広典

誕生祝いをありがとうございました。健康に気を付けてまいります。(誕生祝)

嶋田 祐二

入会して42年になります。病院のお世話になりながら85才。恥ずかしながらこん日まで生きながらえてきました。ありがとうございます。(誕生祝)

垂水 辰仁

(その他)

9月10日

近藤 利彦
社会奉仕委員長

本日は、FC今治 株式会社今治・夢スポーツ代表取締役社長 矢野将文様をお迎えして、「FC今治の挑戦」について御講演頂きます。どうぞよろしくお願いします。

萩尾 孝一

今治・夢スポーツ 矢野様、お忙しい中新居浜ロータリーへようこそ!!卓話よろしくお願いします。楽しみにしています。

徳久 晴彦

今治・夢スポーツの矢野将文様、本日の卓話「FC今治の挑戦」楽しみにしています。よろしくお願いします。

日野 英典

FC今治 矢野社長、ようこそ新居浜RCへ。卓話楽しみにしております。

西岡 圭

FC今治 矢野社長様、本日はようこそ新居浜ロータリークラブへお越し下さいました。8月29日のモンテディオ山形との試合を観戦させていただきました。試合結果は残念でしたが、今治が市をあげて盛り上げている事を体感いたしました。

伊藤 孝徳

化学工業日報において、住友化学が気候変動対策や環境負荷低減に貢献する製品・技術を認定する「スミカサステナブルソリューション」に、共電子会社の川崎バイオマス発電所の技術が選定されたことが紹介されました。(マスコミ報道)

白石 正一

7月25日に救急車で病院に運ばれ、8月27日に無事退院することが出来ました。萩尾会長、徳久幹事さんにお見舞いに来ていただきありがとうございます。これからは日常生活に体を慣らしていきたいと思います。(病気全快)

萩尾 孝一

伊予銀行 越智様、ようこそロータリーへ!!ロータリーを楽しんで下さい。

徳久 晴彦

伊予銀行新居浜支店長 越智健二郎様、ようこそ新居浜ロータリークラブへ。短い時間ですが楽しんで下さい。本日はよろしくお願いします。

西岡 宏記

結婚祝いのバラが自宅に届きました。ありがとうございます。家内からLINEが届き、はっとしました。感謝の言葉を伝えましたが、いつまで経っても恥ずかしいものです。これからも仲良くやっていきます。(結婚記念)

萩尾 広典

結婚のお祝いをありがとうございました。気が付けば26年が経ちました。夫婦仲良くできるように、頑張りたいと思います。(結婚記念)

増田 忍

(その他)

長岡 一路

(その他)

9月17日

越智健二郎

本日より、新居浜ロータリークラブに入会いたします。末長くよろしくお願いします。(入会)

青野 正

越智さん、ようこそ新居浜ロータリークラブへ。皆さま、どうぞよろしくお願いします。

畑田 達志
会員増強副委員長

伊予銀行 越智健二郎様の入会ありがとうございます。新居浜ロータリー楽しんで下さい。(入会)

一宮 捷宏

伊予銀行 越智支店長、ようこそロータリーへ。多いに楽しんで下さい。

萩尾 孝一

越智支店長、ようこそロータリーへ!!気さくなメンバーの集まりのクラブです。楽しんで下さい!!

徳久 晴彦

伊予銀行新居浜支店長 越智健二郎様、入会おめでとうございます。ロータリーライフを楽しんでください。

畑田 達志 愛媛新聞創刊150周年まことにおめでとう
ございます。今後ますますの御発展をお
祈り申し上げます。

金行 亜弥 9月11日に愛媛新聞創刊150周年を迎え
ることができました。これからも県民と
読者の皆様に信頼され、愛される新聞を
届けていきたいと思っておりますので、よろしく
お願いします。(各種行事の成功)

真木 正広 孫が生まれました！長男の所に第2子の
女の子です。孫は3人目、小野正師さん
にはまだまだですが元気に育ってくれる
ことを願います。どんな振袖を着せてあげ
ようかな～！楽しみです。(子孫の誕生)

西原 寛 報道もされましたが、当社東予工場および
ニッケル工場内において、商業規模で日本
国内初となる電池リサイクルプラントが
完成し、9月11日、竣工記念式典を東予
工場内で開催いたしました。経済産業省・
環境省・愛媛県などの行政関係者や、パー
トナーシップ協定を締結しているリサイクル
事業者などの取引先をはじめ、約100名
に参加していただきました。拡大が見込
まれる廃電池のリサイクル市場をター
ゲットに、使用済車載用電池などから銅、
ニッケル・コバルト・リチウムを再資源
化し、約1万トンの原料処理を行います。
今後も持続可能な循環型社会の実現に貢献
してまいります。引き続きご支援いただい
ければ幸いです。(各種行事の成功)

池田 昭大 (その他)

近藤 利彦 (その他)

■ 9月24日

東田 桂典 先日4RCゴルフにて、ハンディに恵まれて、
優勝させていただきました。団体戦も優勝
となりました。

桑原 征一 9月22日 今治カントリークラブで我が
クラブは団体優勝いたしました。但し各
クラブ4名の合計ですが、上位7位まで
には、個人優勝の東田会員1名のみ！
優勝なんかは完全に諦めていました。と
ころが、8位桑原、9位一宮、10位山田
という陣容で優勝してしまいました。

伊藤 孝徳 本日21:54の南海放送にて共電が新居浜
の小学校から使わない割りばしをあつめ、
バイオマス発電原料としている活動が紹介
されます。(マスコミ報道)

妻鳥 孝行 9月は新居浜カントリーの花杯とGS月例
に優勝しました。ラッキーでした。(受賞)

西岡 圭 9/23付の愛媛新聞に当社西機電装でのAI
活用の取組みを掲載いただきました。今後
更に進展させて、地域の企業へも活用して
もらえるように進めていきたいと思ひます。
(マスコミ報道)

2026 - 27 年度

ニコニコ寄付金

9月 合計 34件 102,000円 累計 181件 550,000円

2026 - 27年度の入退会者

月/日	入 会	退 会	事業所名	紹介者
7/31		佐藤 浩一	(株)伊予銀行新居浜支店	青野 正
8/27	矢野 浩二		住友化学(株)愛媛工場	伊藤 孝徳
8/27	神野 泰正		(株)丸菱商会	米谷 方利
9/17	越智健二郎		(株)伊予銀行新居浜支店	青野 正
計	3名	1名		

正会員数	
7月末	60名
8月末	62名
9月末	63名

おのおの物そして心の両面の10%をささげ、
世界に平和と健康をつくりだす人を一。

PHD

PEACE・HEALTH & HUMAN DEVELOPMENT

PHD箱寄付金報告 (インターアクト委員会)

9月合計額 5,919円
2026-27年度累計額 19,583円
昭和57年5月13日スタート以降の累計額 2,152,760円

新居浜RC100年ビジョンマンダラ

3～5年の 中期目標の設定	新居浜の人口増 や地元愛増大へ の貢献	SDGs への 取り組み	外国人経営者が いれば勧誘する	理事会等へのオ ブザー参加 促進	若い人の入会	男性よりも女性 の方が優秀かも	女性会員増	入会レベルの 維持
若い会長の輩出	ビジョン	クラブの伝統を 守る	入会レベルの 維持	会員増強	親子会員	女性会員が増え ると男性会員の 質も上がる	女性会員	女性比率 10～20%
クラブリーダー シッププランの 立案	次世代につなが る取り組み	小さなことでも いいので継続的 な取り組みを	地元会員の拡大	紹介条件の マニュアル作成	会員数60～80 (約90%意見)		100周年では 女性比率を20% 以上に	女性会員数 2ケタ
事務局スペース の拡大	ロータリーソン グを今風に	委員会の統廃合 委員会間の交流	ビジョン ⑬	会員増強 ⑮	女性会員 ⑳	卓話・スピーチ 後の講評を行う	食事の量・質に 工夫	いつも同じ人と 座るのではなく 委員会席を導入
会員名簿作成	クラブ 委員会	未所属委員会へ の理解度を 上げる	クラブ 委員会 ⑰	新居浜RC 100年ビジョン	例会 ㉑	ロータリーの 基本を学ぶ場を 増やす	例会	会員スピーチを 20分間に
出席率UPへの 方策	クラブ活動の 創設 (趣味的な)	オンライン例会	広報 地域貢献 ⑱	規約他 ㉒	会員交流 企業交流 ㉓	奉仕活動にもう 少しウェイトを 置く	ニコニコの コメントを本人 が説明	現状の緊張感の 維持
太鼓祭りの人間 同士のケンカを 無くす運動を	太鼓祭りPR	子供への貢献	仮入会制度の 導入	例会回数の 見直し	メーキャップ対 象をはっきりさ せて拡充	会員企業同士が お互いをもっと 知る機会を	県外・近隣クラブ との親密な関係 づくり	次世代経営者 との交流会
教育委員会を通 して青少年育成 支援を	広報 地域貢献	ニコニコ予算で 地域貢献を	他クラブとの 連携	規約他	転勤者の入会金 見直し	委員会の懇親会 等での活性化	会員交流 企業交流	奉仕と親睦の 更なる充実
	認知度UP	講演会 音楽会	内規を少なくと も新役員、理事 間で確認	事務局員の労働 条件等を適時見 直し	年度が変わるこ とに引継ぎをき ちん行う	各種懇親会の 継続	委員会内の親睦 をもっと図る	

※総意見数149

2023.4.3 小野（正）、明星、高橋（英）、西岡、吉田、池田 作成

編集後記

連日どの会社がどのようなサイバー攻撃を受け、どのような情報が漏えいしたとニュースに流れてきて、情報流出が深刻化しているのを感じます。

その中で、先日多くのウェブサイトで使用されているPHPに関し、重大な脆弱性があるとのことで、高市総理による「大至急のお願い」というニュースが飛び込んできました。それによると、政府のサイバー統括室ではXで3回呼びかけていて、1回目は「PHPを使っているか確認して、準備を」。2回目は「すぐ直せない場合は、サイトを一時的に止めるのも有効な方法の一つ」。そして、3回目で21日21時55分、高市首相の「大至急のお願い」とのXでの投稿でした。セキュリティ情報をまとめているブログ「piyolog」の集計ではその日の22時台までに54の組織が、停止や緊急メンテナンスを告知しています。

また弊社でも、取引先数社よりPHPの件は大丈夫かと連絡が入りました。それに対処、対応させていただきましたが、そもそものPHPというものが何なのか、どのような危険性があったのかについて調べてみました。

◇ PHPとは ◇

WEBサイトやWEBアプリケーションの開発に特化したサーバーサイド・スクリプト言語で、データベース連携が簡単に接続でき、会員情報や商品の管理、ECサイトの運営、予約サイトに多く使用されている。サイトの裏側で動いているものに使用されていることが多い。

◇ どんな危険性があったのかについて ◇

ログインしていない人が外からプログラムを動かしてしまう2つの重大な欠陥があったとのこと。主には個人情報と連携しているサイトが多いため、個人情報が流出される危険があった。他にも悪用されればデータの改ざんがされたり、サイトの管理権限を奪われる、踏み台のサーバーとして知らない間に他社のサービスに不正アクセスして犯罪に加担させられるなどの可能性も。

また直し方と同時に脆弱性も公開しているので、攻撃側は対応していない所を探して攻撃してくる可能性がある、など。

最近様々なものでAIが使用されています。スマートフォン、エアコン、冷蔵庫、洗濯機、自動車、会計ソフト等、本当に便利になってきたものだと感じます。ただ一方で情報流出につながる不正アクセスにも当然AIが使用され、私たちの個人情報は常に狙われ、悪用される危険性を感じるようになりました。今のところ、こちらに関しての大きな被害は出ていないようですが、これから出てくるのでしょうか。心配になります。

AIが進化していることによって、私たちの安全は守れるのか……。それにしても知らない用語が難しすぎる。

会報委員会 委員長 東 田 桂 典

ホームページアドレス
<http://www.niihama-rc.jp>



例会会場	リーガロイヤルホテル新居浜	例会日（木曜日）	12:30～13:30
事務所	リーガロイヤルホテル新居浜	〒792-0007 新居浜市前田町6-9	
		TEL (0897) 34-6767 FAX (0897) 35-1321	
		ロータリー口座 伊予銀行 新居浜支店 普 4093994	
会長	萩 尾 孝 一	幹 事	徳 久 晴 彦

- 発行所 新居浜ロータリークラブ 会報委員長 東 田 桂 典
- 印刷所 東田印刷株式会社